

小規模から大規模ネットワークまで、 お客様のご要望にベストフィットする セキュリティシステムの構築をめざして。

企業や各機関にとっては致命傷ともなりかねない機密情報やデータの流出。このリスクを防止するために開発されたのが「RF-ID入退室セキュリティ管理システム」です。スマートな非接触技術を採用し、既存のLANへの組み込みも容易。さまざまな不安に対するリスクを防止し、セキュリティ関連経費の低減や積極的な犯罪の抑止効果などに威力を発揮します。

※RF-ID: Radio-Frequency Identification (無線周波による非接触自動認識技術)

現在こんなお悩みはありませんか？

誤動作や読み取りエラーが多いので、信頼性の高いシステムが欲しい。

コンピュータなどのハード類はもとより、蓄積された情報の流出はあってはならない。

休日などの鍵の受け渡し、返却管理を省力化したい。

サーバーやネットワーク機器を設置している特別室は限られた社員のみ入室できるようにしたい。

エントランスに守衛や受付を置く費用を削減したい。

入退室の履歴を記録し、容易に検索したい。

導入したその日から日々の安心を提供します。

さまざまな使用条件に対応、採用事例は多彩です。



不審者を厳正にチェックし、建物への 入館や重要諸室への進入を防ぎます。

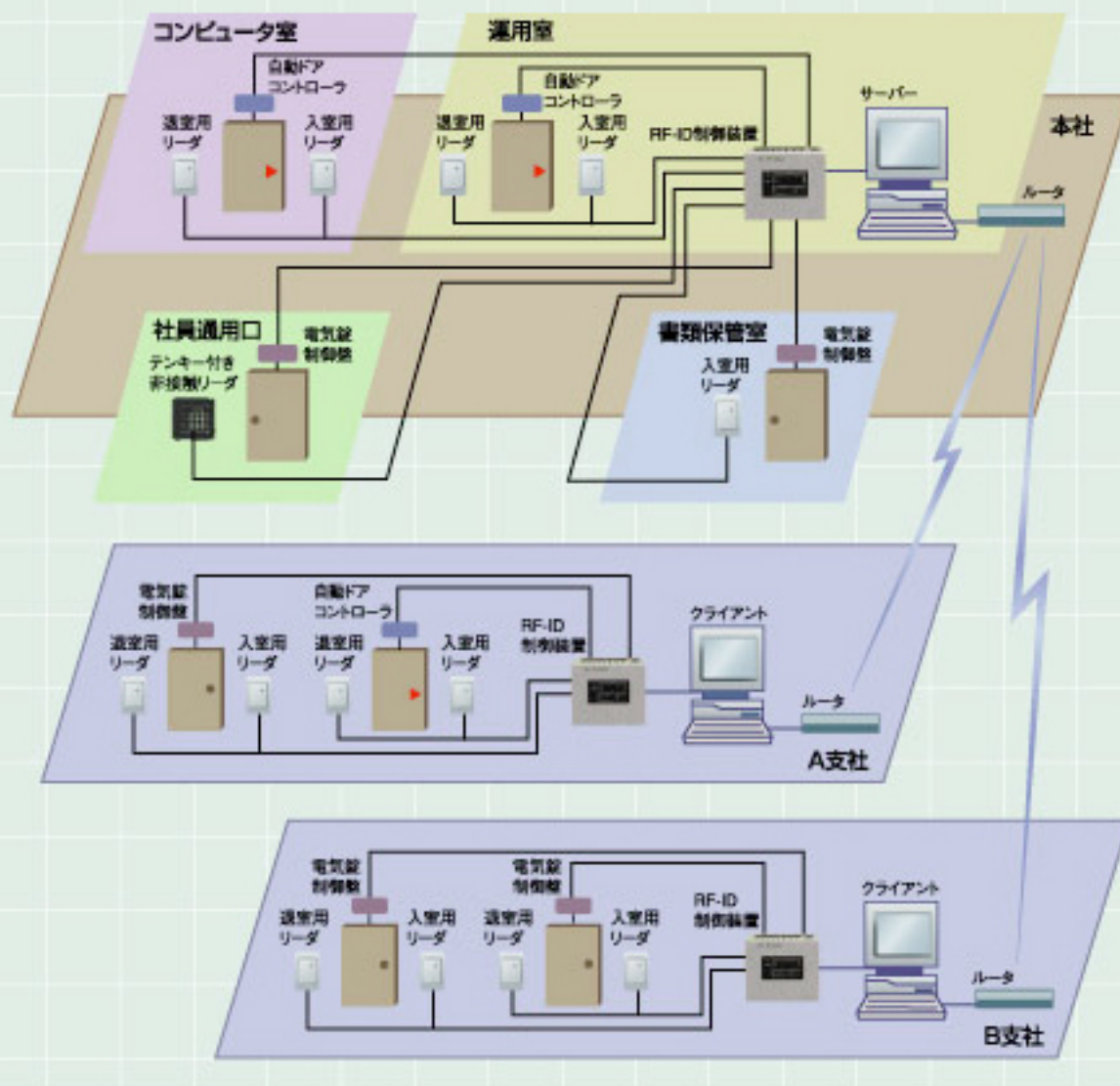
システム構成例

スタンドアロンシステム構成
経済的で導入が容易なスタンドアロンタイプです。



ネットワークシステム構成

ネットワークでの運用も容易。一施設から広域にわたる複数施設まで、一括したコントロールが可能です。

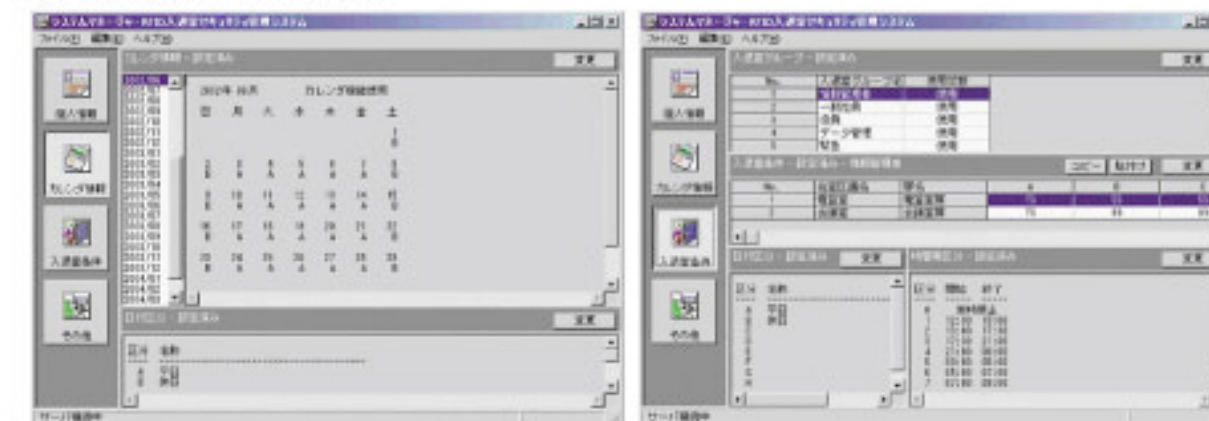


システムの機能

- 個人情報の登録、変更、削除ができます。
管理対象者をグループごとに分散管理することができるので、部署ごとや部屋ごとなどの多彩な運用管理が可能です。



- グループや扉ごとの入退室許可の設定が行えます。
出入り許可の曜日や時間帯(常時許可・禁止含む)が設定でき、業務運用に応じた管理が可能です。



- 入退室履歴のモニタリング、検索、抽出が可能です。
ログデータをCSVファイル形式に出力できます。
また、万一管理端末がシステムダウンしても、データの蓄積は可能です。



- 管理端末からすべての扉に対して解錠、施錠の遠隔制御ができます。
- RF-ID制御装置の稼働状況がモニタリングできます。
- 扉の開閉状態をモニタリングすることも可能です。
- 退室側にもリーダーを設置することで、在室管理も可能です。